





תַּמְנָה עָלַה חֲמִידָה הִנֵּה לְאֹמֶר לְתַמָּר וַיִּגְדַּר 13  
 ティムナへ 上って-いく あなたの-しゅうとが 見よ 言って タマルに そして-知らされた  
[H8553](#) [H5927](#) [H2524](#) [H2009](#) [H0559](#) [H8559](#) [H5046](#)

צֹאנָיו לְגִזּוֹ  
 羊の-毛を 刈る-ために  
[H6629](#) [H1494](#)

時に、ひとりの人がタマルに告げて、「あなたのしゅうとが羊の毛を切るためにテムナに上って来る」と言ったので、

וַתַּעֲלֶיף בְּצִעִירָה וַתִּכַּסּ מִעַלְיָהּ אֶלְמְנוּתָהּ בְּגָדֶיהָ וַתִּסָּר 14  
 そして-包んだ ヴェールで そして-覚った 彼女の-上から 未亡人の 衣を そして-脱いだ  
[H5968](#) [H6809](#) [H3680](#) [H0491](#) [H5493](#)

רָאָתָה כִּי תַמְנָה הַדֶּרֶךְ עַל- אֲשֶׁר עֵינָיו בְּפֶתַח וַתֵּשֶׁב 14  
 見た なぜなら ティムナへの 道の ~-上-にある ~の エナイムの 入り口に そして-座った  
[H7200](#) [H8553](#) [H1870](#) [H5879](#) [H6607](#) [H3427](#)

לְאִשָּׁה: לוֹ נָתַנָּה לֹא- וְהָיָה שִׁלָּה גָדְלָה כִּי- 14  
 妻に 彼に 与えられて 与えられて-いなかった しかし-彼女は シェラが 大きく-なった-と ~と  
[H0802](#) [H5414](#) [H3808](#) [H1931](#) [H7956](#) [H1431](#)

彼女は寡婦の衣服を脱ぎすて、被衣で身をおおい隠して、テムナへ行く道のかたわらにあるエナイムの入口にすわっていた。彼女はシラが成人したのに、自分がその妻にされないのを知ったからである。

:פָּנֶיהָ כִּסְתָהּ כִּי לְזוֹנָה וַיַּחְשְׁבָה יְהוָה וַיִּרְאֶה 15  
 顔を 覚って-いた なぜなら 遊女だ-と そして-思った ユダは そして-見た  
[H6440](#) [H3680](#) [H2181](#) [H2803](#) [H3063](#) [H7200](#)

ユダは彼女を見たとき、彼女が顔をおおっていたため、遊女だと思い、

אָבֹא נָא הִבְהֵ- וַיֹּאמֶר הַדֶּרֶךְ אֶל- אֵלֶיהָ וַיִּט 16  
 入らせて-くれ どうか さあ そして-言った 道の ~-そばへ 彼女の-もとへ そして-曲がった  
[H0935](#) [H4994](#) [H3051](#) [H0559](#) [H1870](#) [H0413](#) [H0413](#) [H5186](#)

מָה- וַתֹּאמֶר הִוא כְּלָתִי כִי יָדַע לֹא כִי אֵלַיךְ 16  
 何を すると-言った 彼女は 嫁だ-と ~と 知らなかった 知らなかった なぜなら お前の-もとへ  
[H4100](#) [H0559](#) [H1931](#) [H3618](#) [H3045](#) [H3808](#) [H0413](#)

אֵלַי: תָּבוֹא כִי לִי תִתֶּן- 16  
 私の-もとへ 入るなら ~するなら 私に くれるのか  
[H0413](#) [H0935](#) [H5414](#)

道のかたわらで彼女に向かって言った、「さあ、あなたの所にはいらせておくれ」。彼はこの女がわが子の妻であることを知らなかったからである。彼女は言った、「わたしの所にはいるため、何をくださいますか」。

אִם- וַתֹּאמֶר הַצֹּאן מִן- עֲזִים גְּדִי- אֲשַׁלַּח אֲנִכִּי וַיֹּאמֶר 17  
 もし すると-言った 群れから ~から やぎの 子やぎを 送ろう 私は そして-言った  
[H0559](#) [H6629](#) [H5795](#) [H1423](#) [H7971](#) [H0595](#) [H0559](#)

שְׁלַחַךְ: עַד עֶרְבֹון תִּתֶּן- 17  
 送る-まで ~まで 保証を くれるなら  
[H7971](#) [H5704](#) [H6162](#) [H5414](#)

ユダは言った、「群れのうちのやぎの子をあなたにあげよう」。彼女は言った、「それをくださるまで、しるしをわたしにくださいますか」。

חַתְמוֹתָ וַיֹּאמֶר לָךְ אֶתְּךָ אֲשֶׁר הָעֶרְבוֹן מָה וַיֹּאמֶר 18  
 あなたの-印章と すると-言った お前に 与えようか ~を 保証として 何を そして-言った  
[H2368](#) [H0559](#) [H5414](#) [H6162](#) [H4100](#) [H0559](#)

אֵלֶיהָ וַיָּבֵא לָהּ וַיִּתֵּן בְּיָדְךָ אֲשֶׁר וַיִּמְטֵךְ וַיִּפְתֵּלְךָ  
 彼女の-もとへ そして-入った 彼女に そして-与えた 手に-ある ~の そして-杖を そして-紐と  
[H0413](#) [H0935](#) [H5414](#) [H3027](#) [H4294](#) [H6616](#)

לּוֹ: וַתִּהְרַח  
 彼に-よって そして-身ごもった  
[H2029](#)

ユダは言った、「どんなしるしをあげようか」。彼女は言った、「あなたの印と紐と、あなたの手にあるつえとを」。彼はこれらを与えて彼女の所にはいった。彼女はユダによってみごもった。

בְּגָדֵי וַתִּלְבַּשׁ מֵעֲלֶיהָ צְעִיפָה וַתִּסָּר וַתֵּלֶךְ וַתִּקַּם 19  
 衣を そして-着た 彼女の-上から ヴェールを そして-脱いだ そして-行った そして-立ち上がった  
[H3847](#) [H6809](#) [H5493](#) [H3212](#)

אֶלְמְנוּתָהּ:  
 未亡人の  
[H0491](#)

彼女は起きて去り、被衣を脱いで寡婦の衣服を着た。

לְקַחַת הָעֶדְלָמִי רֵעֵהוּ בְּיָד הַעֲזִיבִים נָדִי אֶתְּ יְהוּדָה וַיִּשְׁלַח 20  
 受け取る-ために アドラムびとの 友人の 手で やぎの 子やぎを ~を ユダは そして-送った  
[H3947](#) [H5726](#) [H7453](#) [H3027](#) [H5795](#) [H1423](#) [H0853](#) [H3063](#) [H7971](#)

מִצְאָהּ: וְלֹא הָאִשָּׁה מִיָּד הָעֶרְבוֹן  
 見つける-ことが しかし-できなかった 女の 手から 保証を  
[H4672](#) [H3808](#) [H0802](#) [H3027](#) [H6162](#)

やがてユダはその女からしるしを取りもどそうと、その友アドラムびとに託してやぎの子を送ったけれども、その女を見いだせなかった。

הוּא הַקְּדֻשָּׁה אֵיךְ לֵאמֹר מִקְּמָהּ אֲנָשִׁי אֶתְּ וַיִּשְׁאַל 21  
 彼女は 神殿-娼女は どこに-いるのか 言って その-場所の 人々に ~に そして-尋ねた  
[H1931](#) [H6948](#) [H0346](#) [H0559](#) [H4725](#) [H0376](#) [H0853](#) [H7592](#)

קְדֻשָּׁה: בָּזָה הִיְתָה לֹא- וַיֹּאמְרוּ הַדֶּרֶךְ עַל- בְּעֵינַיִם  
 神殿-娼女は ここには いなかった いなかった すると-言った 道の ~の-上の エナイムに-いる  
[H6948](#) [H2088](#) [H1961](#) [H3808](#) [H0559](#) [H1870](#) [H5879](#)

そこで彼はその所の人々に尋ねて言った、「エナイムで道のかたわらにいた遊女はどこにいますか」。彼らは言った、「ここには遊女はいません」。

מִצְאָתֶיהָ לֹא וַיֹּאמֶר יְהוּדָה אֶל- וַיָּשָׁב 22  
 見つけられなかった 見つけられなかった そして-言った ユダの ~の-もとへ そして-戻った  
[H4672](#) [H3808](#) [H0559](#) [H3063](#) [H0413](#) [H7725](#)

קְדֻשָּׁה: בָּזָה הִיְתָה לֹא- אָמְרוּ הַמָּקוֹם אֲנָשִׁי וְגַם  
 神殿-娼女は ここには いなかった いなかった 言った その-場所の 人々は そして-また  
[H6948](#) [H2088](#) [H1961](#) [H3808](#) [H0559](#) [H4725](#) [H0376](#) [H1571](#)

彼はユダのもとに帰って言った、「わたしは彼女を見いだせませんでした。またその所の人々は、『ここには遊女はいない』と言いました」。

23

שְׁלַחְתִּי	הִנֵּה	לְבוֹז	נִהְיִה	פֶּן	לָּהּ	תִּקַּח-	יְהוּדָה	וַיֹּאמֶר	
送った	見よ	傍りに	ならない	～しない-ように	彼女に	取らせて-おけ	ユダは	そして-言った	
<a href="#">H7971</a>	<a href="#">H2009</a>	<a href="#">H0937</a>	<a href="#">H1961</a>	<a href="#">H6435</a>		<a href="#">H3947</a>	<a href="#">H3063</a>	<a href="#">H0559</a>	

מְצַאֲתָהּ:	לֹא	וְאַתָּה	הַזֶּה	הַיָּגִי
見つけられなかった	見つけられなかった	そして-お前は	この	子やぎを
<a href="#">H4672</a>	<a href="#">H3808</a>		<a href="#">H2088</a>	<a href="#">H1423</a>

そこでユダは言った、「女に持たせておこう。わたしたちは恥をかくといけなから。とにかく、わたしはこのやぎの子を送ったが、あなたは彼女を見いだせなかったのだ」。

24

תָּמַר	זָנְתָה	לְאִמֶּר	לְיְהוּדָה	וַיִּגְדַּר	חֳדָשִׁים	כְּמִשְׁלֹשׁ	וַיְהִי
タマルが	姦淫した	言って	ユダに	そして-知らされた	か月-後に	約-三	そして-あった
<a href="#">H8559</a>	<a href="#">H2181</a>	<a href="#">H0559</a>	<a href="#">H3063</a>	<a href="#">H5046</a>	<a href="#">H2320</a>	<a href="#">H7969</a>	<a href="#">H1961</a>

הוֹצִיאָהּ	יְהוּדָה	וַיֹּאמֶר	לְזִנוּנִים	הָרָה	הִנֵּה	וְגַם	כְּלִתָּךְ
連れ出せ	ユダは	すると-言った	姦淫に-よって	身ごもって-いる	見よ	そして-また	嫁が
<a href="#">H3318</a>	<a href="#">H3063</a>	<a href="#">H0559</a>	<a href="#">H2183</a>		<a href="#">H2009</a>	<a href="#">H1571</a>	<a href="#">H3618</a>

וְתִשְׂרַף:  
そして-焚かれる-ように  
[H8313](#)

ところが三月ほどたって、ひとりの人がユダに言った、「あなたの嫁タマルは姦淫しました。そのうえ、彼女は姦淫によってみごもりました」。ユダは言った、「彼女を引き出して焼いてしまえ」。

25

אִשְׁרָ-	לְאִישׁ	לְאִמֶּר	חֲמוּיָהּ	אֵל-	שְׁלַחַהּ	וְהִיא	מוֹצְאָתָא	הִיא
～の	人に-よって	言って	しゅうとに	～に	送った	そして-彼女は	連れ出された	彼女は
	<a href="#">H0376</a>	<a href="#">H0559</a>	<a href="#">H2524</a>	<a href="#">H0413</a>	<a href="#">H7971</a>	<a href="#">H1931</a>	<a href="#">H3318</a>	<a href="#">H1931</a>

נָא	הִכָּר-	וַתֹּאמֶר	הָרָה	אֲנִי	לִי	אֵלֶּהָ
どうか	見分けて-ください	そして-言った	身ごもって-います	私は	持ち主の	これらの
<a href="#">H4994</a>		<a href="#">H0559</a>		<a href="#">H0595</a>		<a href="#">H0428</a>

הָאֵלֶּה:	וְהַמָּטָה	וְהַפְּתִילִים	הַחֲתָמָת	לְמִי
これらの	そして-杖は	そして-紐と	印章と	だれの-ものか
<a href="#">H0428</a>	<a href="#">H4294</a>	<a href="#">H6616</a>	<a href="#">H2858</a>	<a href="#">H4310</a>

彼女は引き出された時、そのしゅうとに人をつかわして言った、「わたしはこれをもっている人によって、みごもりました」。彼女はまた言った、「どうか、この印と、紐と、つえとはだれのものか、見定めてください」。

26

לֹא-	כִּן	עַל-	כִּי-	מִמֶּנִּי	צְדָקָה	וַיֹּאמֶר	וַיִּגְדַּר
与えなかった	ために	～の	なぜなら	私よりも	正しい	そして-言った	ユダは
<a href="#">H3808</a>					<a href="#">H6663</a>	<a href="#">H0559</a>	<a href="#">H3063</a>

לְדַעְתָּהּ:	עוֹד	יִסַּף	וְלֹא-	בְנִי	לְשִׁירָה	נִתְּתָהּ
知る-ことを	もはや	加えなかった	そして-しなかった	わが-息子の	シエラに	与えなかった
<a href="#">H3045</a>	<a href="#">H5750</a>	<a href="#">H3254</a>	<a href="#">H3808</a>		<a href="#">H7956</a>	<a href="#">H5414</a>

ユダはこれを見定めて言った、「彼女はわたしよりも正しい。わたしが彼女をわが子シラに与えなかったためである」。彼は再び彼女を知らなかった。

27

בְּבֶטְנָהּ:	תְּאוּמִים	וְהִנֵּה	לְדָתָהּ	בְּעֵת	וַיְהִי
胎に-いた	双子が	すると-見よ	産みの	時に	そして-あった
<a href="#">H0990</a>	<a href="#">H8380</a>	<a href="#">H2009</a>	<a href="#">H3205</a>	<a href="#">H6256</a>	<a href="#">H1961</a>

さて彼女の出産の時がきたが、胎内には、ふたごがあった。

וּתְקַשֵּׁר	הַמְוִלְדֶּת	וּתְקַח	יָד	וַיִּתֵּן	בְּלִדְתָּהּ	וַיְהִי	28
そして-結びつけた	産婆は	そして-取った	手を	そして-出した	産みの-とき	そして-あった	
<a href="#">H7194</a>	<a href="#">H3205</a>	<a href="#">H3947</a>	<a href="#">H3027</a>	<a href="#">H5414</a>	<a href="#">H3205</a>	<a href="#">H1961</a>	
	רֵאשֹׁנָה:	יָצָא	זֶה	לְאֹמֵר	שָׁנִי	יָדוֹ	עַל-
	最初に	出て-きた	この-子が	言って	紅い-糸を	手に	～に
	<a href="#">H7223</a>	<a href="#">H3318</a>	<a href="#">H2088</a>	<a href="#">H0559</a>	<a href="#">H8144</a>	<a href="#">H3027</a>	

出産の時に、ひとりの子が手を出したので、産婆は、「これがさきに出た」と言い、緋の糸を取って、その手に結んだ。

מַה	וַתֹּאמֶר	אָחִיו	יָצָא	וַתִּיבֵן	יָדוֹ	כְּמוֹשִׁיב	וַיְהִי	29
何と	そして-言った	兄弟が	出て-きた	すると-見よ	手を	引っ込めた-とき	そして-あった	
<a href="#">H4100</a>	<a href="#">H0559</a>	<a href="#">H0251</a>	<a href="#">H3318</a>	<a href="#">H2009</a>	<a href="#">H3027</a>	<a href="#">H7725</a>	<a href="#">H1961</a>	
	פָּרֵץ:	שָׁמוֹ	וַיִּקְרָא	פָּרֵץ	עָלֶיךָ	פָּרַצְתָּ		
	ペレツと	彼の-名を	そして-名づけた	破れよ	お前に-対して	破ったのか		
	<a href="#">H6557</a>	<a href="#">H8034</a>	<a href="#">H7121</a>	<a href="#">H6556</a>		<a href="#">H6555</a>		

そして、その子が手をひっこめると、その弟が出たので、「どうしてあなたは自分で破って出るのか」と言った。これによって名はペレツと呼ばれた。

וַיִּקְרָא	הַשָּׁנִי	יָדוֹ	עַל-	אֲשֶׁר	אָחִיו	יָצָא	וְאַחֲרָי	30
そして-名づけた	紅い-糸の-ある	手に	～に	～の	兄弟が	出て-きた	そして-その-後に	
<a href="#">H7121</a>	<a href="#">H8144</a>	<a href="#">H3027</a>			<a href="#">H0251</a>	<a href="#">H3318</a>		
						זֶרַח:	שָׁמוֹ	
						—	彼の-名を	
						<a href="#">H2226</a>	<a href="#">H8034</a>	

その後、手に緋の糸のある兄が出たので、名はゼラと呼ばれた。